

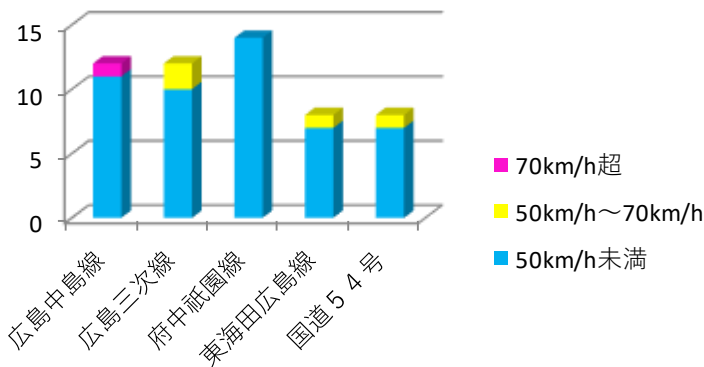
速度取締り指針

令和2年7月
広島東警察署

重点路線	重点時間帯	区 域	規制速度
広島三次線	6:00~10:00 16:00~22:00	戸坂地区	50km/h

重点以外の時間、場所等においても、交通取締りを実施することがあります。

主な路線別・危険認知速度別
死亡・重傷事故発生状況 (H29.5~R2.4)



速度取締りの必要性

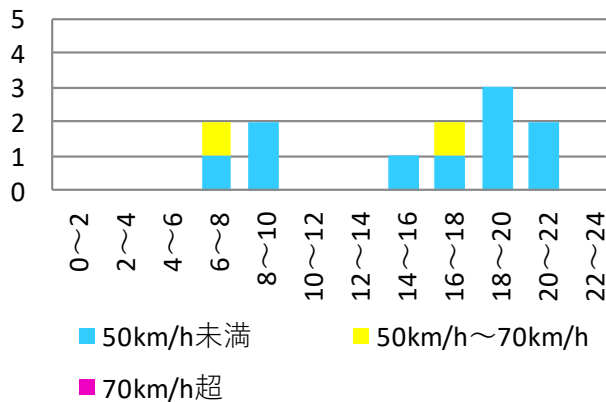
走行速度が速くなるほど停止距離が伸び、衝突回避が困難となり、死亡事故等の重大事故になる確率が高くなるため。

広島三次線は、

- 片側2車線の直線区間が多いので通行車両の走行速度が速くなります。
- 平成29年には、戸坂地区で交通死亡事故が発生しています。

広島三次線における交通事故の多発時間帯は
6時~10時、16時~22時の間が多くなっています。

広島三次線における時間帯別・危険認知速度別
死亡・重傷事故発生状況 (H29.5~R2.4)



~令和2年5月末現在~

- 当署管内では今年に入ってから死亡事故の発生はありません。
- 重傷事故が12件発生しており、そのうち6件は夜間の発生です。

その他の交通指導取締り要点

広島三次線においては、速度違反の他、バスレーンの取締りを強化します。

